

## 目標達成計画

作成日: 令和 6年 3月 14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4(3)	①運営推進会議のメンバーにて地域包括支援センター職員の参加を要請する事。 ②活動報告書に事故報告書やヒヤリハットの記載し充実する事。 ③外部評価の開示を玄関に置く事の期待。	②と③は、次回に向けて取り組める。	①に関しては、包括支援センターが困難であれば、違う形で、社会福祉協議会や高齢介護課に依頼する。	4ヶ月
2	26(10)	介護計画には利用者や家族の要望を反映する事が重要。今後は家族からの意見を収集し、作成後の説明や話し合いを十分に行う事を望む。	家族からの意見と要望を、反映させた計画作成に介護支援専門員自身が、先頭に立ち取り組む。	職員不足による事もあり、現場(夜勤業務)をしており、家族とのコミュニケーション不足によると判断しており、多忙であろうが、電話かお手紙等により、より一層、コミュニケーションの幅を膨らませて、実行を行う	4ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。